



肥田町の人・もの・こと・環境から 地域に愛着をもち、自己の生き方を考える

もっと知ろう! もっと好きになろう! ぼくらの肥田町

肥田小学校では、肥田町の人・もの・こと・環境について、自ら課題を見出し、地域の人と関わることを通して、地域に愛着をもち、自己の生き方を考えていく学習を大切にしています。毎年、肥田陶磁器工業協同組合の指導・協力を得て3年生が作陶による表札づくりを行います。作陶は参観日に行い、親子で地場産業の魅力を体験することができます。2年生は八剣神社（肥田町肥田）などを訪問し、地域の人々が大切にしている神社や公共施設について学んでいます。

例年、5年生は稲作体験、6年生は東濃特別支援学校と交流を行っています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施することができず、多くの地域行事も中止となっていますが、今後も肥田公民館と連携し「肥田町青少年育成大会」や「肥田町公民館まつり」などへの参加・協力を通して、地域に生きる一人として自己の生き方を考えることができる子ども達を育成していきます。



青山さん 杉方さん

絶対負けないという強い気持ちが大勢

土岐津中学校1年 あおやま か い 青山佳生さん・すぎかたえいすけ 杉方映介さん

土岐津中学校バスケットボールクラブで練習に励んでいる青山佳生さんと杉方映介さん。2人は小学校の時から土岐市ミニバスケットボールクラブに所属し、練習に打ち込んできました。去年、小学6年生で当時のチームメイトと一緒に出場した第51回全国ミニバスケットボール東濃大会で優勝。満を持して臨んだ県大会でも優勝をつかみ、初めての全国大会への出場権を手に入れました。全国大会はコロナ禍の中で中止となってしまいましたが、中学生になった今も、バスケットボールに熱中しています。

テレビでNBAの試合を観戦したことがきっかけだったという青山さんは、小学3年生の時に入団。青山さんが入っているならと体験入団をした杉方さんは、小学4年生の時に入団。毎週水・土・日曜日の練習で技術面とメンタル面を磨きました。「シュートやパスなど技術ももちろんだけど、絶対負けないという強い気持ちが大勢」と声をそろえる2人。礼儀も教えてもらえたというコーチへの感謝の気持ちは忘れません。土岐津中学校で、新たなコーチや仲間と一緒に汗を流して頑張っています。